

# 未来構想ゼミナール 振り返りシート

自己評価は ○ (できた), △ (不十分), × (できなかった) の3段階で行う。  
 ※ 評価できない項目 (□の活動を行っていない場合) については 「/」 を記入する。

	項目	理想とする姿	評価項目 (自己評価)	評価日 (月 日)	
				番号	自己評価
知識・技能	1. 課題発見力	テーマの有用性・独自性	<input type="checkbox"/> 解決すべき課題を発見することができた。 ①社会的または学術的な課題と関連している。 ②有用性・独自性が認められる。 ③課題に関する先行研究について調べた。 ④探究すべき範囲・解決すべき問題が明確である。	①	
		検証可能な仮説の設定	<input type="checkbox"/> 仮説を立てた。 ⑤仮説は検証可能である。 ⑥仮説の妥当性について相談・検証した。 <input type="checkbox"/> 一度設定した課題や仮説を見直した。 ⑦調査研究等の結果を踏まえて見直した。 ⑧指導助言を踏まえて見直した。 ⑨仮説について別の検証方法を試みた。	②	
		課題の修正力	<input type="checkbox"/> 仮説を立てた。 ⑤仮説は検証可能である。 ⑥仮説の妥当性について相談・検証した。 <input type="checkbox"/> 一度設定した課題や仮説を見直した。 ⑦調査研究等の結果を踏まえて見直した。 ⑧指導助言を踏まえて見直した。 ⑨仮説について別の検証方法を試みた。	③	
	2. 分析力	情報の収集・整理	<input type="checkbox"/> 課題に関する情報収集及び整理を行った。 ①信頼性の高い情報を得ることを心掛けた。 ②事実と意見を区別する等、情報の性質の違いがわかる。 ③収集した情報を項目毎に整理した。	④	
		データ処理	<input type="checkbox"/> データに基づく分析を行った。 ④分析に耐えうる量のデータを収集した。 ⑤得られたデータを理論的かつ数学的に分析した。	⑤	
		文献探索	<input type="checkbox"/> 複数の資料に基づく分析を行った。 ⑥必要な資料を十分に収集した。 ⑦資料の内容を要約し、理解することができた。 ⑧インターネット上の情報だけでなく、文献に基づく分析を行った。	⑥	
	3. 計画性	手順の確立	<input type="checkbox"/> 探究計画を立案した。 ①課題を解決するために行うべきこと・手順が明確である。 ②行うべきことの優先順位を考えた。 ③実行可能な計画を立てることができた。 ④周囲の助言を取り入れながら計画した。	⑦	
		実行可能性の検討	<input type="checkbox"/> 探究計画を見直した。 ⑦探究活動の進捗状況に応じて、計画を修正した。 ⑧課題設定や仮説の見直しに応じて、新たな計画を立案した。	⑧	
		計画の修正・調整能力	<input type="checkbox"/> 探究計画を見直した。 ⑦探究活動の進捗状況に応じて、計画を修正した。 ⑧課題設定や仮説の見直しに応じて、新たな計画を立案した。	⑧	
4. 思考力	洞察力	<input type="checkbox"/> 探究活動の要点を理解した。 ①探究活動の目的が明確である。 ②探究活動のゴールが明確である。 ③課題の本質を一言 (端的な表現) で言い表すことができる。	①		
	関連性の把握	<input type="checkbox"/> 複数の情報の関連性を見いだした。 ④共通点や相違点、因果関係などが明確な資料・データを見つけた。 ⑤複数の資料・データから導き出される傾向を明らかにした。	②		
	解決策の構想	<input type="checkbox"/> 解決策を構想した。 ⑥解決策は具体的かつ詳細である。 ⑦解決策の実現可能性が高い。 ⑧解決策による効果・影響は大きいと予想される。	③		
5. 判断力	発想力	<input type="checkbox"/> 研究に独自の視点・発想を盛り込んだ。 ①課題設定や仮説に独自性がある。 ②これまででない発想で解決策を構想した。 ③新たな発想によって社会のあり方を変容させた。	④		
	検証力	<input type="checkbox"/> 自らの探究活動を検証した。 ④探究活動を振り返り、反省点をまとめた。 ⑤反省をもとに、改善策を考えた。 ⑥探究活動を振り返り、新たな課題を発見した。 ⑦今後の展望について、見通しが立っている。	⑤		
	先見性	<input type="checkbox"/> 探究活動の成果を活用する方法を示した。 ⑧活用方法は現実社会の課題解決に繋がっている。 ⑨今後の社会情勢の変化予測に対応している。	⑥		
				⑦	
				⑧	
				⑨	

	項目	理想とする姿	評価項目 (自己評価)	評価日 (月 日)	
				番号	自己評価
思考力・判断力・表現力	6. 表現力Ⅰ (書く・まとめる)	資料による発表 (課題意識)	<input type="checkbox"/> 探究活動の成果をポスターや論文等にまとめた。 <内容> ①問題意識を提示した。 ②解決方法や調査研究の経過を提示した。 ③探究活動の結論を提示した。	①	
		資料による発表 (調査方法等の経過)	<input type="checkbox"/> 探究活動の成果をプレゼンテーションや作品展示・パフォーマンス等によって発表した。 パフォーマンス等によって発表した。	②	
		資料による発表 (今後の課題)	<input type="checkbox"/> 発表後の質疑応答を行った。 ④質問の意図を理解することができた。 ⑤質問に対して的確な回答を行うことができた。	③	
	7. 表現力Ⅱ (話す・聞く)	パフォーマンスによる発表 (準備)	<input type="checkbox"/> 発表後の質疑応答を行った。 ④質問の意図を理解することができた。 ⑤質問に対して的確な回答を行うことができた。	④	
パフォーマンスによる発表 (発表)		<input type="checkbox"/> 発表後の質疑応答を行った。 ④質問の意図を理解することができた。 ⑤質問に対して的確な回答を行うことができた。	⑤		
パフォーマンスによる発表 (質疑)		<input type="checkbox"/> 発表後の質疑応答を行った。 ④質問の意図を理解することができた。 ⑤質問に対して的確な回答を行うことができた。	⑤		
主体的に学びに向かう力	8. 積極性	主体性	<input type="checkbox"/> 主体的に探究活動に取り組んだ。 ①探究活動により培われる力を理解している。 ②授業時間以外にも探究活動に取り組んだ。 ③新たな課題を発見するなど、課題意識を更新し続けている。 ④計画通りに探究活動を行うことができた。 ⑤日常生活の中で、課題に関する情報に自然と意識が向かうようになった。 ⑥外部の機関・施設を訪れるなど、校外での研修を行った。 ⑦専門家に質問するなど、見識を高めようと努力した。	①	
		探究活動への意欲	<input type="checkbox"/> 他者と協力しながら探究活動に取り組んだ。 ①ゼミナール内での役割を十分に果たした。 ②話し合いの際に建設的な意見を述べることができた。 ③発表を聞いて、それに対する疑問や質問、意見を積極的に伝えた。 ④相手に意見を述べる際に、言葉遣いや態度に気を配った。 ⑤相手の良い点や個性を積極的に認めようとした。 ⑥他者の意見を否定せず、柔軟に取り入れた。	②	
		実行力	<input type="checkbox"/> 他者と協力しながら探究活動に取り組んだ。 ①ゼミナール内での役割を十分に果たした。 ②話し合いの際に建設的な意見を述べることができた。 ③発表を聞いて、それに対する疑問や質問、意見を積極的に伝えた。 ④相手に意見を述べる際に、言葉遣いや態度に気を配った。 ⑤相手の良い点や個性を積極的に認めようとした。 ⑥他者の意見を否定せず、柔軟に取り入れた。	③	
9. 協同性	協調性	<input type="checkbox"/> 他者と協力しながら探究活動に取り組んだ。 ①ゼミナール内での役割を十分に果たした。 ②話し合いの際に建設的な意見を述べることができた。 ③発表を聞いて、それに対する疑問や質問、意見を積極的に伝えた。 ④相手に意見を述べる際に、言葉遣いや態度に気を配った。 ⑤相手の良い点や個性を積極的に認めようとした。 ⑥他者の意見を否定せず、柔軟に取り入れた。	④		
	柔軟性	<input type="checkbox"/> 他者と協力しながら探究活動に取り組んだ。 ①ゼミナール内での役割を十分に果たした。 ②話し合いの際に建設的な意見を述べることができた。 ③発表を聞いて、それに対する疑問や質問、意見を積極的に伝えた。 ④相手に意見を述べる際に、言葉遣いや態度に気を配った。 ⑤相手の良い点や個性を積極的に認めようとした。 ⑥他者の意見を否定せず、柔軟に取り入れた。	⑤		
	奉仕の精神	<input type="checkbox"/> 他者と協力しながら探究活動に取り組んだ。 ①ゼミナール内での役割を十分に果たした。 ②話し合いの際に建設的な意見を述べることができた。 ③発表を聞いて、それに対する疑問や質問、意見を積極的に伝えた。 ④相手に意見を述べる際に、言葉遣いや態度に気を配った。 ⑤相手の良い点や個性を積極的に認めようとした。 ⑥他者の意見を否定せず、柔軟に取り入れた。	⑥		

○ゼミナールの探究活動を通して向上したと思う資質・能力は? (どんなことができるようになったか?)

○今後の探究活動を通して向上させたいと思う資質・能力は? (どんなことができるようになりたいか?)

生徒番号 ( ) 氏名 ( )